



第2回 研究シーズプレゼンテーション会

電子情報学系 & 食品・環境化学系 編

新潟工科大学では、産学連携による企業や地域の活性化を目指し、大学が保有する幅広い研究シーズや設備等の「大学リソース」を、企業へ広く紹介する「研究シーズプレゼンテーション会」を開催します。今回は「電子情報学系」と「食品・環境化学系」の研究者が発表いたします。大学での対面聴講の他、オンラインでもご聴講いただけますので、各社の技術開発や企業課題への取り組み等のご参考として、お気軽にご参加ください！

1. 日時：令和3年12月13日(月) 13:30～16:00

2. 会場：新潟工科大学 会議室（オンライン聴講可）

3. プログラム：

- (1) 開会 (13:30)
- (2) 新潟工科大学からの情報提供 (13:35～)
- (3) シーズ紹介 (13:45～、4シーズ紹介)
- (4) 質疑応答・意見交換 (15:45～)
- (5) 閉会(16:00)

申込締切
12月6日まで

参加費
無料

今回ご紹介する研究シーズはこちら！

【研究シーズ①】xR技術を用いたシミュレーション制作



電子情報学系
山岸 芳夫 教授

現在注目を集めているxR (VR,AR,MRの総称)技術を用いて、場所によらず安全に機器操作などの訓練を可能にするシミュレーションシステムを研究しています。

【研究シーズ②】証明論：論証の形式化



電子情報学系
松田 直祐 助教

「証明論」は、科学的議論の際に用いられる論証を形式化し研究を行います。この理論を基に定理証明支援系が構築されるなど、応用も進んでいます。

【研究シーズ③】米タンパク質の新たな健康機能



食品・環境化学系
久保田 真敏 准教授

動物性タンパク質に代わる新たな代替タンパク質源として期待されています。米タンパク質の健康機能について、糖尿病をはじめとした生活習慣病に対する有効性を中心にご紹介します。

【研究シーズ④】希少糖質の効率的生産技術の開発



食品・環境化学系
仁平 高則 准教授

安価な天然糖質から、糖質加リン酸分解酵素を鍵酵素とする希少糖質の生産技術を開発しました。本技術は、新規機能性の発見や食品・医薬品素材生産への活用・展開が期待できます。

新型コロナウイルス (COVID-19) 感染対策の お願い。

- ①ソーシャルディスタンスに配慮した座席配置、換気や除菌の徹底など、新型コロナウイルス(COVID-19)の感染症予防に十分配慮した上で開催いたします。
- ②手洗い、手指の消毒、マスクの着用、来場時の検温にご協力ください。
- ③発熱など風邪の症状がある場合には、講演会の参加をご遠慮いただきます。
- ④参加中、体調が悪くなった場合には、無理をせず、スタッフにお申し出ください。
- ⑤新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大の状況により、開催を延期又はWEB開催のみとする可能性があります。

《主催：新潟工科大学 地域産学交流センター、後援：新潟工科大学産学交流会》

新潟工科大学 地域産学交流センター行 (FAX:0257-22-8123、E-Mail: career-sangaku@adm.niit.ac.jp)

12/13(月)「第2回 研究シーズプレゼンテーション会」申込書

企業名		電話番号	
役職		氏名	
聴講方法	会場にて聴講 ・ WEBにて聴講 (どちらかに○を付けてください)	E-Mail (オンライン聴講者 招待URL連絡先)	



WEB申込み
はこちら!

※オンライン参加にお申し込みの方は、後日登録いただいたメールアドレスへ接続(Zoom)に関する情報をお送りしますので、ドメイン指定受信で@nit.ac.jpを許可するよう設定してください。

※個人情報につきましては、本事業の目的以外には使用しません。